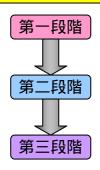
筑波大学大学院ビジネス科学研究科 法曹専攻の特色

教育課程(カリキュラム)の特色

体系的・反復的な講義体系の導入 1

法律基本科目群(二二)体系的知識が要求される



実定法の各科目についての基礎的・基盤的法的 知識の修得を図る。

各実定法科目の理論的な問題点についてより深 く学ぶ。

各実定法領域における複合的な問題を実務的観 点をも踏まえて、体系的かつ具体的に学ぶ。

2 「法的専門知識体得型教育」の実践

> 学生の自発的な学習意欲と予習・復習に基づいてなされる自発 的・能動的な学習

3 厳格な成績評価と「到達度」確認制度の導入

> 絶対的な基準を措定し、厳格な成績評価と単位認定を行う。 基準獲得単位数を設定

第1年次 必修科目 30単位中18単位の取得 第2年次 必修科目 24単位中12単位の取得 基準獲得単位に達していない学生は進級を認めない。

オフィス・アワーの設定

授業内容や学習方法に関する相談や助言

チューター制度の導入

学生の時間外における学習の過程において生じた疑問の解消や 学習方法に関する質問に答える。

夏期休暇及び冬期休暇中の「総復習」の時間 自主的なゼミナール